



ヴィーナスシリーズ第24戦第11回マクール杯

展望 海野・實森らが地元V取りけん引！平山、大山の好ハンドルV圏内！

前後2開催が「GIIIオールレディース」1日空きに競合する令和7年度最終のシリーズ第24戦。忙しい女子戦の開催日程の中でも大会最古参の角ひとみを始め、海野ゆかり、菅野はやか、村上奈穂、瀧川千依、實森美祐、中西月輝らの強力・広島支部勢が地元タイトル死守に気合の走りで見事に迎撃態勢を整える。23年多摩川「PG I クイーンズクライマックス」でG I 優勝の浜田亜理沙は、25年5月常滑「G II レディースオールスター」でも優勝と大きく成長。現在の所属は埼玉支部だが出身は広島とあって09年プロデビューの宮島水面は地元で帰郷の戦いだ。女子レーサーの第一人者として成長の浜田が今大会、メモリアル水面で宮島初Vを視野に広島支部勢の先頭に立ちV争いをけん引する。25年1月児島「ヴィーナスシリーズ」優勝の實森は7月宮島「男女W優勝戦」そして9月若松「ヴィーナスシリーズ」で25年V3。今大会は地元前走、25年11月「宮島プリンセスカップ」3着惜敗のリベンジを期し、地元V2に的を絞る。25年浜名湖「PG I レディースチャンピオン」3着の平山智加は25年7月丸亀「ヴィーナスシリーズ」優勝と近況もG I タイトルV3のシャープな攻め口は鋭い。23年「宮島プリンセスカップ」以来の当地V4を視野に遠征陣を率い地元勢を苦しめる。A1復活を視野に奮起の走り続ける大山千広は25年9月唐津「スポーツ報知杯」で2年ぶりの実戦復帰以来、1月徳山男女混合の「レディーススポーツ杯争奪戦」でベスト6進出。攻めリズムをつかんだ大山の攻め口は鋭さを増し脅威の存在となる。23年「宮島プリンセスカップ」3着、25年3月「ヴィーナスシリーズ」5着と当地で連続優勝中の松尾夏海。25年8月浜名湖「PG I レディースチャンピオン」4着、10月若松混合戦「東龍軒カップ」3コースまわり差して優勝の松尾がA1ハンドル炸裂させれば宮島3度目の正直Vも考えられる。25年3月宮島「ヴィーナスシリーズ」優勝の後、11月多摩川「レディースVSルーキーズ」で25年V3と好走の勝浦真帆や1月多摩川「ヴィーナスシリーズ」優勝の千葉真弥らの勢もV候補の一角へ浮上も十分だ。

Table with columns for rider names, times, and performance statistics. Includes a section for '宮島コース別入着状況(%)' and '登録番号・記号の説明'.

F・L未消化選手 ◆30日間:藤原 菜希(3/23~)山口 真喜子(3/23~)川井 萌(4/16~)森 陽多(4/7~)中西 月輝(3/23~)

※ 選手勝率、モーター番号欄の [ ] は、ベスト10を表示。

Main table containing race details for 1R through 5R, including rider names, grades, ages, weights, and performance metrics. Includes '選手コメント' and '結果' columns.

